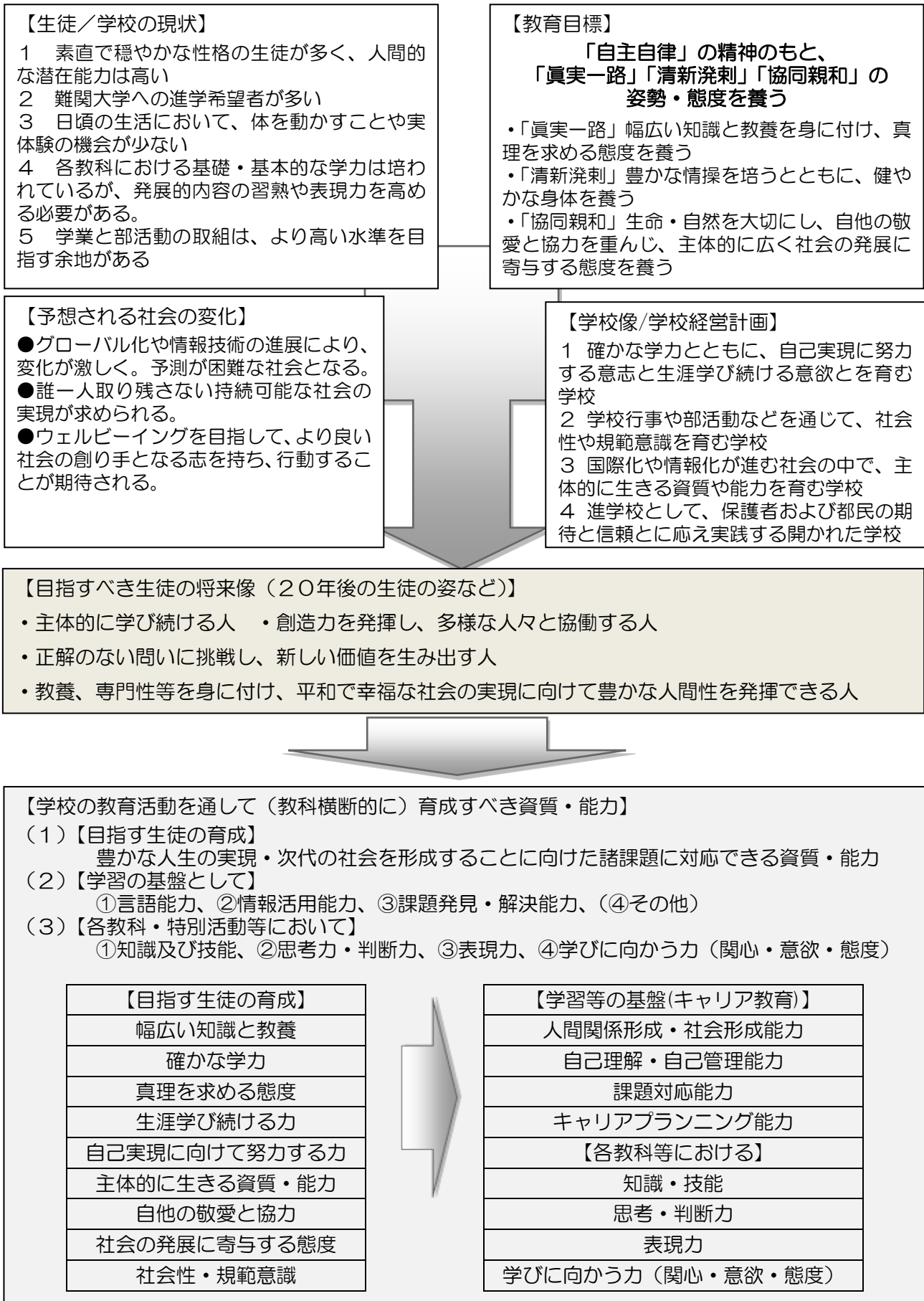


東京都立竹早高等学校 グランドデザイン 全体イメージ



【育成すべき資質・能力】

「コモンルーブリック」(教育活動全般)

育成すべき資質・能力		1	2	3	4	目指すべき生徒の将来像
人間関係形成・社会形成能力	リーダーシップ	学校生活の様々な場面において、グループの一員として、自己の役割を最後までやり通すことができる。	他者の意見を聞きながら、方向性を示すことができ、物事を最後までやり通すことができる。	他者の意見をまとめながら、計画や役割分担をまとめることができ、最後まで率先して行動することができる。	他者の意見を集約しながら、高い目標を設定、共有し、中心的な存在として、物事を最後までやり遂げることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に学び続ける人 創造力を発揮し、多様な人々と協働する人 正解のない問いに挑戦し、新しい価値を生み出す人 教養、専門性等を身に付け、平和で幸福な社会の実現に向けて豊かな人間性を発揮できる人
	協調性	学校生活の様々な場面で、グループの一員として、他の参加者と協力して行動することができる。	グループ活動で、自らの役割を果たすだけでなく、他の参加者と協力しながら主体的に行動することができる。	グループ全体で一体感を持ちながら活動できるように、他の参加者に働きかけながら、自覚的に行動することができる。	グループ全体の様子を見ながら、必要な役割を進んで引き受けことができ、高い成果を上げられるよう行動することができる。	
	コミュニケーション能力	自らの考えを他者に伝えることができ、価値観の異なる他人の意見を先入観なく受けとめることができる。	自らの考えを的確に他者に伝えることができ、多様な意見を集約しながら、望ましい意見をまとめることができる。	問題意識を持った上で自らの考えを適切に表現でき、他者の意見を傾聴しながら、望ましい意見を集約することができる。	問題意識を明確にでき、参加者全員が納得できる合意形成ができることに加え、新たな問題提起も行うことができる。	
自己理解・自己管理能力	自己理解力	学校生活全般をふりかえり、現在の自らのあり方を率直に見つめ、自らの課題を認識することができる。	学校生活における現在の課題を自己分析でき、自分なりの目標を立てて取り組むことができる。	自己分析をもとに決めた目標を自分でふりかえりながら、実現に向けて継続的に取り組むことができる。	他者からの助言を前向きに受けとめながら現在の自分と将来の自分をつなげて考え、目標の実現に向けて継続的に取り組むことができる。	
	行動力	社会規範やマナーに反しない行動をすることができ、支障なく学校生活を送ることができる。	学校生活での様々な役割を、責任を持ち最後までやり遂げることができる。	自分のあり方を率直に見つめ、自分を成長させる目標を設定し、行動に移すことができる。	自分の役割や目標達成を果たすだけでなく、他者に良い影響を与えられるよう行動できる。	
	計画・準備能力	学校生活における様々な課題に対して、計画を立て、実行に移すことができる。	直面する様々な課題に対して、問題を整理した上で計画を立て、最後までやり遂げることができる。	自らの課題となる事柄を主体的に見つけ、その解決に向けて計画を立て最後までやり遂げることができる。	与えられる前に自らの課題を認識でき、同時に複数の課題を計画的にこなすことができる。	
課題対応能力	問題を正確に理解し、問題解決に向けた努力をしようとするすることができる。	問題を正確に理解し、他者と協働しながら問題解決に向けて行動することができる。	問題を的確に把握でき、どのようなやり方が最適かを判断し、問題解決に向けて行動することができる。	問題を的確に把握でき、最適なやり方で解決に向けて行動でき、課題対応へのふりかえりもできる。		
キャリアプランニング能力	学校生活での多様な経験や自己分析をもとに、希望進路を考え、主体的に決めることができる。	社会の変化や他者からの助言も参考に、希望進路を考え、その実現に向けて、準備し、計画を立てることができる。	希望進路の実現に向けて、自ら課題を設定して、課題を解決するために、継続的に努力することができる。	希望進路の実現を、自らの目標だけではなく、社会との関わり方においても考えながら、主体的に決めることができる。		

知識・技能	知識	高等学校までの学習について、教科書の記述内容を理解し、習得することができる。	大学入試共通テストに対応できる学力を習得することができる。	興味や関心のある教科や学習事項について主体的に学び、発展的な知識を習得することができる。	高等学校までの学習内容を偏りなく習得でき、発展的な知識を含めて、他者に説明することができる。
	技能	各教科、科目の授業において、教材を活用しながら、主体的に取り組むことができる。	家庭学習を含めて日々の学習を継続し、自らの学力を高めようと努力することができる。	副教材や問題集などを計画的に活用し、自律的かつ積極的に学習を続けることができる。	大学の高校生向け講座やコンテストなどに応募し、主体的に深い学びを行うことができる。
思考・判断・表現	思考力・判断力・表現力	各教科、科目の授業において、主体的に学び、行動し、表現することができる。	授業に加え、クラス、部活動、委員会活動などでも、これまで学んだことを、主体的に表現することができる。	学校生活で体験したことを体系化し、必要に応じてまとめ、分かりやすく説明することができる。	学校生活で体験して得た様々な事柄を、自分なりに総括しながら、他者と協働したり、将来の進路や生き方と結びつけることができる。
主体的に取り組む態度	主体的に取り組む態度	自主自律の校風を自分なりに受けとめ、授業、行事、部活動に積極的に参加することができる。	自主自律の校風を理解し、自らの役割を果たすとともに、課題解決に向けた行動をすることができる。	自主自律の校風を具体化しようとする姿勢があり、様々な課題の解決に向けて継続的に行動することができる。	自主自律の校風を学校生活全般で行動に移すことができ、他の生徒と協働したり、将来につながる学びをすることができる。